

## 9 子どもと本をつなぐ場所

— 学校図書館

土井美香子

といみかこ

元私立中学・高等学校司書

### 子どもの読書意欲

わたしは子育てを通じて文庫活動に参加し、その後、公共図書館、学校図書館で職を得て、子どもたちの読書活動と関わってきました。成長を導いてくれる本と子どもたちが出合う機会をつくり出す仕事をしています。子どもたちは、物語の本も好きですが、「本当にあること」の本も実に好きです。たとえば、恐竜や宇宙のように、自分と時空の離れているものでも、虫や花のように身近なもののごとでも、子どもたちが「知りたい、わかりたい」と思ったときに、きちんと大人が知識と学問を積み上げて示してくれる科学の読み物を手渡してやると、子どもたちは大喜びして夢中で読みます。

科学の本というと、知識を得るためや、調べ物をするための本ととらえられることが多いのですが、科学の本を読んで楽しむこともたくさんあります。また、科学の読み物は、知らなかった世界や新し